

IV 參考資料

4-1 使用調査票

浪江町住民意向調査

～「避難中の住まい」・「町内のまちづくり」へのご意向をお聞かせください～

【この調査について】

●調査対象者：各世帯の代表者

※現在の世帯が何カ所かに分かれて避難されている場合は、
それぞれの場所にお住まいの代表者の方

●実施主体：復興庁・福島県・浪江町

●提出期限：9月25日（金）まで

記入済みの調査票を同封の返信用封筒に入れ、郵便ポストにご投函ください。
(切手は不要です。)

●ご回答にあたっての注意事項

ご氏名などを記入していただく「記名式」の手法でお願いしています。
最初のページに「住所」、「氏名」、「連絡先（電話番号）」の記入をお願いします。
ご回答にあたっては、以下の方法でご記入ください。

- ・当てはまる番号を選び、その番号に ○ を記入してください。
- ・「その他」に ○ をされた場合は、() 内に具体的な内容を記入してください。
- ・内には、具体的な内容（地域、数など）を記入してください。

●この意向調査で得られた情報（個人情報を含む）の取り扱い

- ・調査票に記載いただいた個人情報は、浪江町、福島県及び復興庁において適切に管理するとともに、各種施策の検討・推進の目的以外には使用いたしません。
- ・また、回答はすべて統計的な処理を行い、個人の特定につながるような内容が公表されることはありません。

※この意向調査への回答により

- ・復興公営住宅への申し込みや入居の確約となるものではありません。
- ・あくまでも現在の考えを聞くものであり、町内に戻ることを求めるものではありません。

【お問い合わせ先】

復興庁
「住民意向調査」
問い合わせセンター

調査の趣旨、記入方法について

フリーダイヤル 0120-901-842

【設置期間：9月10日(木)～9月25日(金)10時～17時】

土・日・祝を除く

はじめに、ご記入いただく「あなた」ご自身のことについて教えてください。

本調査は、今後の町外の復興公営住宅整備や浪江町のまちづくりに関して、住民のみなさまのご意見やご要望をお伺いすることを目的に実施するものです。

避難生活を安心して過ごしていただくためには、仮設住宅等から、早期に安定的な居住・生活環境にお移り頂くことが重要と考えております。そのために、より詳しくお聞きしたい場合や、特に将来について迷っている方のご事情などについて、お聞きする場合がありますので、あなたの氏名と現在のご住所、ご連絡先をご記入いただけますと幸いです。

なお、当該欄にご記入いただくことによって、復興公営住宅への入居申し込みや入居の確約となるわけではありません。

F1 あなたの氏名を教えてください。

F2 現在と震災前のあなたの住所を教えてください。(番地、アパート名・部屋番号までご記入ください)

現在の住所	
震災前の住所	浪江町大字 _____ 字 _____

※現在のご住所が、浪江町へお届けの住所と異なる場合は、改めて「避難住民届」を提出してください。このアンケートをもって届出とすることはできません。

F3 あなたの連絡先(電話番号)を教えてください。

【すべての方にうかがいます。】

問1 あなたの現在の性別と年齢を教えてください。

(1) 性別 (○は1つ)

- | | |
|-------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
|-------|-------|

(2) 年齢 (○は1つ)

- | | |
|-----------|------------|
| 1. ~19歳 | 8. 50~54歳 |
| 2. 20~24歳 | 9. 55~59歳 |
| 3. 25~29歳 | 10. 60~64歳 |
| 4. 30~34歳 | 11. 65~69歳 |
| 5. 35~39歳 | 12. 70~74歳 |
| 6. 40~44歳 | 13. 75~79歳 |
| 7. 45~49歳 | 14. 80歳以上 |

【すべての方にうかがいます。】

問2 現在のあなたの職業を教えてください。

仕事に就いている方は、業種も教えてください。なお、2つ以上の職業を持っている場合は、主な収入源になっている職業を教えてください。

(1) 職業(就業形態) (○は1つ)

- | | | |
|---------------------------|-----------------|-------|
| 1. 自営業・会社経営者(継続中もしくは再開済) | 7. パート・アルバイト | } 問3へ |
| 2. 自営業・会社経営者(休業中) | 8. 学生 | |
| 3. 会社員(勤め人)(事務や内勤を主とする業務) | 9. 無職(職を探していない) | |
| 4. 会社員(勤め人)(労務や外勤を主とする業務) | 10. 無職(職を探している) | } |
| 5. 団体職員 | 11. その他 [具体的に | |
| 6. 公務員 | | |

【仕事に就いている方(問2(1)で「1」から「7」、「11」と回答した方)にうかがいます。】

(2) 業種 (○は1つ)

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1. 農・林・漁・畜産業 | 7. 金融・保険業 |
| 2. 建設業 | 8. 医療・福祉 |
| 3. 製造業 | 9. 教育 |
| 4. 電気・ガス・水道業 | 10. 公務 |
| 5. 運輸業 | 11. その他 [具体的に |
| 6. 卸・小売り・飲食、サービス業 | |

東日本大震災発生時および震災前の、あなたの状況について教えてください。

【すべての方にうかがいます。】

問3 震災発生当時にお住まいだった行政区を教えてください。(○は1つ)

- | | | | |
|-----------|-----------|---------|-----------|
| 1. 1区 | 15. 幾世橋 | 29. 大堀 | 42. 羽附 |
| 2. 2区 | 16. 北幾世橋北 | 30. 小野田 | 43. 津島 |
| 3. 3区 | 17. 北幾世橋南 | 31. 谷津田 | 44. 下津島 |
| 4. 4区 | 18. 北棚塩 | 32. 酒井 | 45. 南津島上 |
| 5. 5区 | 19. 南棚塩 | 33. 室原 | 46. 南津島下 |
| 6. 6区 | 20. 請戸北 | 34. 立野上 | 47. 赤宇木 |
| 7. 7区 | 21. 請戸南 | 35. 立野中 | 48. 手七郎 |
| 8. 8区 | 22. 中浜 | 36. 立野下 | 49. 大昼 |
| 9. 佐屋前 | 23. 両竹 | 37. 苅宿 | 50. 分からない |
| 10. 川添北 | 24. 小丸 | 38. 加倉 | |
| 11. 川添南 | 25. 畑川 | 39. 酒田 | |
| 12. 上ノ原 | 26. 井手 | 40. 西台 | |
| 13. 樋渡・牛渡 | 27. 田尻 | 41. 藤橋 | |
| 14. 高瀬 | 28. 末ノ森 | | |

【すべての方にうかがいます。】

問4 震災発生当時にお住まいだった住宅は、どのような形態でしたか。(○は1つ)

- | | | | |
|---------------------|--------|--------------------|--------|
| 1. 持ち家(一戸建) | } ⇒問5へ | 7. 家族のどなたかのお住まい・実家 | } ⇒問5へ |
| 2. 持ち家(集合住宅) | | 8. 親戚・知人宅 | |
| 3. 民間賃貸住宅(一戸建) | | 9. その他 | |
| 4. 民間賃貸住宅(集合住宅) | | 具体的に | |
| 5. 公営住宅 | | | |
| 6. 給与住宅(社宅、公務員宿舍など) | | | |

【問4で「1. 持ち家(一戸建)」「2. 持ち家(集合住宅)」と回答した方にうかがいます。】

問4-1 震災発生当時にお住まいだった住宅は、現在どのような状況ですか。(○は1つ)

- | | |
|--|----------|
| 1. 地震により解体をせざるを得ない被害、劣化等がみられる | } ⇒問4-2へ |
| 2. 地震では大きな被害がなかったが、避難中に解体せざるを得ない劣化等がみられる | |
| 3. 修理すれば住める状況 | |
| 4. 特に損傷はない | |
| 5. 既に解体しており、土地は処分(売却)している | |
| 6. 既に解体しており、土地は所有している | |
| 7. 津波により、家が流失している ⇒問5へ | |
| 8. わからない ⇒問4-2へ | |

【問4-1で「1」から「6」、「8」と回答した方にうかがいます。】

問4-2 震災発生当時にお住まいだった住宅について、今後の所有をどのようにお考えですか。
 (「1. 建物」「2. 宅地」それぞれについて、表内の該当するところに○)

	継続所有したい	貸し出したい	解体したい (解体申請中・ 解体済み含む)	売却したい	判断できない 決めていない
1. 建物	1	2	3	4	5
2. 宅地	1	2		4	5

【問4-1で「1」から「6」、「8」と回答した方にうかがいます。】

問4-3 持ち家・土地の維持管理・修繕・解体・売却をするにあたっての問題はどのようなものがありますか。(○はいくつでも)

1. 元の持ち家の管理が出来ない(高齢のため・町外に住宅所持のためなど)
2. 修繕・解体・売却・貸出しする際の事業者が分からない
3. 修繕・解体・売却・貸出しする際の事業者が忙しすぎて待たされる(断られる)
4. 問題はない
5. どのような問題があるかわからない
6. その他(具体的に)

避難状況について教えてください。

【すべての方にうかがいます。】

問5 あなたが現在避難されている市町村を教えてください。(○は1つ)

<p>【 浜 通 り 】</p> <p>1. いわき市 2. 相馬市 3. 南相馬市 4. 広野町 5. 檜葉町 6. 川内村 7. 新地町</p>	<p>【 中 通 り 】</p> <p>8. 福島市 9. 郡山市 10. 白河市 11. 須賀川市 12. 二本松市 13. 田村市 14. 伊達市 15. 本宮市 16. 桑折町 17. 川俣町 18. 大玉村 19. 西郷村 20. 三春町</p>	<p>【 会 津 】</p> <p>21. 会津若松市 22. 喜多方市 23. 会津美里町</p> <p>【 福島県内のその他の市町村(1 から 23 以外) 】</p> <p>24. 福島県内のその他の市町村 →具体的にご記入ください</p> <div style="border: 1px solid black; width: 100px; height: 20px; margin: 5px auto;"></div> (市・町・村) <p>【 福島県外 】</p> <p>25. 福島県外 →具体的にご記入ください</p> <div style="border: 1px solid black; width: 100px; height: 20px; margin: 5px auto;"></div> (都・道・府・県) <div style="border: 1px solid black; width: 100px; height: 20px; margin: 5px auto;"></div> (市・町・村)
--	---	---

【すべての方にうかがいます。】

問6 震災発生当時と現在の世帯構成についてうかがいます。

(1)「震災発生当時」に、あなたを含めて一緒に住んでいた方の人数を教えてください。

あなた自身を含めて、現在の年齢・学齢にあてはまる人数でご回答ください。(人数で回答)

ア) 未就学児(小学校入学前) 人	エ) 15歳以上 18歳未満 (中学生を除く) 人
イ) 小学生 人	オ) 18歳以上 65歳未満 人
ウ) 中学生 人	カ) 65歳以上の方 人

(2)「現在」、あなたを含めて一緒に住んでいる方の人数を教えてください。

あなた自身を含めて、現在の年齢・学齢にあてはまる人数でご回答ください。(人数で回答)

ア) 未就学児(小学校入学前) 人	エ) 15歳以上 18歳未満 (中学生を除く) 人
イ) 小学生 人	オ) 18歳以上 65歳未満 人
ウ) 中学生 人	カ) 65歳以上の方 人

【すべての方にかがいます。】

問7 現在お住まいになっている住宅はどのような住居形態ですか。(○は1つ)

<ol style="list-style-type: none"> 1. 仮設住宅(プレハブ型。無償) 2. 借上住宅(民間住宅・公営住宅などの借り上げ型。無償) 3. 公営住宅(有償) 4. 民間賃貸住宅(有償) 5. 給与住宅(社宅など) 	<ol style="list-style-type: none"> 6. 家族のどなたかのお住まい・実家 7. 親戚・知人宅 8. 持ち家(ご本人またはご家族所有) 9. その他(具体的に
---	---

【問7で「8. 持ち家(ご本人またはご家族所有)」と回答した方にかがいます。】

問7-1 現在お住まいになっている持ち家について、取得形態や資金などの状況をお答えください。(それぞれ○は1つ)

持ち家の取得形態(○は1つ)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 新築した 2. 建売住宅を購入した 3. 分譲マンションを購入した 4. 中古住宅を購入した 5. 元から所有していた 6. その他(具体的に
取得時の資金(○は1つ)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 賠償金でまかなった 2. 賠償金に自己資金を足した(自己資金は総額の半分未満) 3. 賠償金に自己資金を足した(自己資金は総額の半分以上) 4. 自己資金でまかなった 5. 元から所有していたため、資金はかかっていない 6. その他(具体的に
取得前の居住形態(○は1つ)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 仮設住宅(プレハブ型。無償) 2. 借上住宅(民間住宅・公営住宅などの借り上げ型。無償) 3. 民間賃貸住宅(有償) 4. その他(具体的に

【すべての方にかがいます。】

問8 現在、ペットを飼っていますか。(○はいくつでも)

<ol style="list-style-type: none"> 1. 屋内で犬を飼っている 2. 屋外で犬を飼っている 3. 猫を飼っている 4. 犬、猫以外のペットを飼っている(具体的に 5. ペットは飼っていない
--

県内の復興公営住宅など今後の避難指示解除前までの居住意向についてお聞かせください。

ここからの設問は、同封資料の「①町外の復興公営住宅（P 1～5）」をよくお読みになってからお答えください。

【すべての方にうかがいます。】

問 9 現在、福島県が復興公営住宅の整備を進めています。あなたの世帯は、福島県内に整備を進めている県の復興公営住宅への入居を希望しますか。（○は1つ）
※この質問で、入居申し込みや入居の確約を行うものではありません。

1. 既に当選または入居が決定している（入居している） ⇒問 9-1 へ
2. 入居の申し込み中である ⇒問 9-1 へ
3. 今後、入居申し込みしたい ⇒問 9-1 へ
4. 現時点では判断できない ⇒問 9-3 へ
5. 入居を希望しない ⇒問 9-3 へ

【復興公営住宅へ既に当選または入居が決定している（入居している）方、入居の申し込み中である方、今後、入居申し込みしたい方（問9で「1」、「2」、「3」と回答した方）にうかがいます。】

問 9-1 入居が決定している（入居している）、入居を希望する、または申し込みを行っている復興公営住宅の地域（市町村名）、入居する際の家族構成についてお聞かせください。

(1)市町村名を教えてください。

	復興公営住宅(生活拠点)を整備済みまたは整備中の市町村											市町村 その他の	分散して 入居しない
	福島市	会津若松市	郡山市	いわき市	二本松市	南相馬市	白河市	田村市	本宮市	川俣町	桑折町		
〈1世帯目〉 (○は1つ)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12 (.....)	
〈2世帯目〉 (○は1つ)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12 (.....)	13

※1 家族が多い等の理由により、復興公営住宅を2戸借りられる方(希望も含む。)は、〈2世帯目〉の列にもお答えください。

※2 分散入居がない(希望しない)場合は、〈2世帯目〉の列では、「13. 分散して入居しない」を選択してください。

※3 「12.」を選択した場合は、()内に具体的にご希望の市町村名を記入してください。

(2) 入居する際の家族構成をご記入ください。(人数で回答)

※現在ご一緒にお住まいの家族について、ご記入ください。

	ア) 未就学児 (小学校入学前)	イ) 小学生	ウ) 中学生	エ) 15歳以上 18歳未満 (中学生を除く)	オ) 18歳以上 65歳未満	カ) 65歳以上
<1世帯目>	人	人	人	人	人	人
<2世帯目>	人	人	人	人	人	人

【復興公営住宅へ既に当選または入居が決定している方、入居の申し込み中である方、今後、入居申し込みしたい方（問9で「1」、「2」、「3」と回答した方）にうかがいます。】

問9-2 復興公営住宅に入居する場合に、サービスとして必要だと思うものは何ですか。(〇は3つまで)

1. 避難住民同士の交流会等の開催 2. 地元住民との交流会等の開催 3. 高齢者向けの見守り(巡回等)	4. 子どもの学習支援 5. 健康相談員の設置 6. その他 具体的に
--	---

➤ 問10へ

【問9で「4. 現時点では判断できない」「5. 入居を希望しない」と回答した方にうかがいます。】

問9-3 復興公営住宅への入居について、現時点で判断できない、または入居を希望しない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

1. 持ち家の新築・購入しているから(検討中を含む) 2. 現在の住居に住み続けたいから 3. 現在の住まいから、直接浪江町に帰りたいから 4. 集合住宅ではなく一戸建に住みたいから(希望する場所に一戸建が整備されるかわからないから) 5. 希望する復興公営住宅でペットを飼えない(飼えるかわからない)から 6. 高齢者・要介護者のいる世帯なので、生活が不安だから	7. 復興公営住宅の周辺環境がわからないから 8. 近所にどのような人が住むかわからないから 9. 自身の生活の見通しがたっていないから 10. 賠償の状況がわからないから 11. 家賃を支払うことになるから 12. その他 具体的に
---	--

IV 参考資料

【問9で「4.現時点では判断できない」「5.入居を希望しない」と回答した方にうかがいます。】

問9-4 入居を希望しない場合、避難指示解除前までに居住を希望する市町村(現在のお住まいのままの方は現在の市町村)はどちらですか。その市町村を教えてください。(○は1つ)

<p>【 浜 通 り 】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. いわき市 2. 相馬市 3. 南相馬市 4. 広野町 5. 檜葉町 6. 川内村 7. 新地町 	<p>【 中 通 り 】</p> <ol style="list-style-type: none"> 8. 福島市 9. 郡山市 10. 白河市 11. 須賀川市 12. 二本松市 13. 田村市 14. 伊達市 15. 本宮市 16. 桑折町 17. 川俣町 18. 大玉村 19. 西郷村 20. 三春町 	<p>【 会 津 】</p> <ol style="list-style-type: none"> 21. 会津若松市 22. 喜多方市 23. 会津美里町 <p>【 福島県内のその他の市町村(1から23以外) 】</p> <p>24. 福島県内のその他の市町村 →具体的にご記入ください</p> <div style="border: 1px solid black; width: 100px; height: 20px; margin: 5px auto;"></div> (市・町・村) <p>【 福島県外 】</p> <p>25. 福島県外 →具体的にご記入ください</p> <div style="border: 1px solid black; width: 100px; height: 20px; margin: 5px auto;"></div> (都・道・府・県) <div style="border: 1px solid black; width: 100px; height: 20px; margin: 5px auto;"></div> (市・町・村) <p>【 その他 】</p>
--	---	--

【問9で「4.現時点では判断できない」「5.入居を希望しない」と回答した方にうかがいます】

問9-5 避難指示解除前までのお住まいとして、希望する(既に居住している場合を含む)住宅はどのような形態ですか。(○は1つ)

<ol style="list-style-type: none"> 1. 持ち家(一戸建) 2. 持ち家(集合住宅) 3. 民間賃貸住宅(一戸建) 4. 民間賃貸住宅(集合住宅) 5. 公営住宅 	<ol style="list-style-type: none"> 6. 給与住宅(社宅など) 7. 家族のどなたかのお住まい・実家 8. 親戚・知人宅 9. 現在のままの住まい 10. その他(具体的に) 11. 現時点では判断できない
---	---

【問9で「4.現時点では判断できない」「5.入居を希望しない」と回答した方にうかがいます】

問9-6 避難指示解除前までのお住まいについての動きはありますか。(○は1つ)

<ol style="list-style-type: none"> 1. 進んでいる(決まっている) 2. あてはあるが、進んでいない(確定していない) 3. 現在住宅を探している 4. 具体的に何もしていない 5. その他(具体的に)

避難指示解除後に関するご意向についてお聞かせください。

ここからの設問は、同封資料の「②浪江町内の復旧・復興の現状（P6～11）」をよくお読みになってからお答えください。

【すべての方にうかがいます。】

問 10 将来、浪江町の避難指示が解除された後の浪江町への帰還について、現時点でどのようにお考えですか。「1」から「3」の中から一つ選び、それぞれの質問にお答えください。
 （現在一緒にお住まいの家族の一部だけでも戻りたいと考えている場合は「1」を選んでください）（○は1つ）

1. すぐに・いずれ戻りたいと考えている	2. まだ判断がつかない	3. 戻らないと決めている
----------------------	--------------	---------------

↓

↘ 問 10-8 へ

↘ 問 10-9 へ

【問 10 で「1. すぐに・いずれ戻りたい」と回答した方にうかがいます。】

問 10-1 戻る場合に家族の全員か一部かについて教えてください。（○は1つ）

1. 家族全員での帰還を考えている	3. 現在検討しているところ
2. 家族一部での帰還を考えている	4. まだ分からない

⇒ 問 10-3 へ

【問 10-1 で「1. 家族全員での帰還を考えている」「2. 家族一部での帰還を考えている」と回答した方にうかがいます。】

問 10-2 戻る予定の家族の人数を教えてください。あなた自身を含めて、現在の年齢・学齢にあてはまる人数でご回答ください。（人数で回答）

ア) 未就学児(小学校入学前) 人	エ) 15 歳以上 18 歳未満 (中学生を除く) 人
イ) 小学生 人	オ) 18 歳以上 65 歳未満 人
ウ) 中学生 人	カ) 65 歳以上の方 人

IV 参考資料

【問 10 で「1. すぐに・いずれ戻りたい」と回答した方にうかがいます。】

問 10-3 帰還した場合のお住まいは、どのような形態を希望されますか。(○は1つ)

- | | |
|--|-------------|
| 【元の住居と違う場所】
1. 新たに一戸建の持ち家を新築
2. 新たに一戸建の持ち家を購入
3. 新たに民間賃貸住宅(一戸建)を借用
4. 新たに民間賃貸住宅(集合住宅)を借用
5. 新しくできる(災害)公営住宅 | } ⇒問 10-4 へ |
| 【元の住居と同じ場所】
6. 元の持ち家(自宅)(建て替える場合を含む)
7. 元の民間賃貸住宅(一戸建)
8. 元の民間賃貸住宅(集合住宅)
9. 元の町営住宅
10. 元の給与住宅(社宅など)
11. 家族のどなたかのお住まい・実家
12. 親戚・知人宅

13. その他(具体的に)
14. 現時点では判断できない | |

【問 10-3 で「1」から「5」と回答した方にうかがいます。】

問 10-4 元の住居と違う場所を希望される理由は、何ですか。(○はいくつでも)

- | | |
|--|-------------|
| 1. 帰還困難区域だから
2. 元の住居周辺の放射線量の高さが心配だから
3. 元の住居周辺に住む人が少ないと思うから
4. 浪江町の新たな場所で生活を開始したいから
5. 今後、津波の被害を受けることが心配だから
6. 津波被災により災害危険区域となったため住めないから
7. 元の住居が荒廃しているから
8. その他(具体的に) | } ⇒問 10-5 へ |
|--|-------------|

【問 10 で「1. すぐに・いずれ戻りたい」と回答した方にうかがいます。】

問 10-5 浪江町へ戻る時期を教えてください。(○は1つ)

- | | |
|----------------------|----------------------|
| 1. すぐに戻りたい ⇒問 10-6 へ | 2. いずれ戻りたい ⇒問 10-7 へ |
|----------------------|----------------------|

【問 10-5 で「1. すぐに戻りたい」と回答した方にうかがいます。】

問 10-6 浪江町に戻る場合に、今後の生活においてどのような支援が必要と考えますか。

(○は3つまで)

} ⇒P16 問 11 へ

1. 被ばく低減対策
2. 住宅の修繕や建て替えへの支援
3. 買い物への支援
4. 健康や介護に関する支援
5. 子育てや学校教育への支援
6. 生活交通の支援
7. 雇用確保・就業支援
8. 携帯電話やインターネット等通信環境の改善
9. その他(具体的に)
10. 特にない

【問 10-5 で「2. いずれ戻りたい」と回答した方にうかがいます。】

問 10-7 戻る時期を判断する条件を教えてください。(○は3つまで)

1. 仕事(事業再開を含む)ができるようになること
 2. 元の家屋に住めるようになること
 3. 町内の災害公営住宅などの住宅が整うこと
 4. 鉄道やバスなどの公共交通が整うこと
 5. 医療・介護などが整うこと
 6. 商業やサービス業などの施設が整うこと
 7. 教育環境が整うこと
 8. 避難中の今の場所での子育てが終えるまで
 9. 住民の帰還がある程度進んでから
 10. 放射線量の低下や除染成果が分かってから
 11. 放射線の人体への影響が分かってから
 12. 中間貯蔵施設の状況が分かってから
 13. 原子力発電所が安全と分かってから
 14. 受け取る賠償額が分かってから
 15. その他(具体的に)
- ⇒問 10-10 へ

【問 10 で「2. まだ判断がつかない」と回答した方にうかがいます。】

問 10-8 浪江町へ戻ることを判断するために必要なことを教えてください。(○は3つまで)

1. 避難指示解除となる時期の目安に関する情報
 2. 働く場の確保の目途
 3. 元の住宅の住宅修繕に関する情報
 4. 住宅確保への支援に関する情報
 5. 鉄道やバスなどの公共機関の復旧時期の目途
 6. 医療・介護の復旧時期の目途
 7. 商業やサービス業などの施設の復旧時期の目途
 8. 学校などの教育環境の復旧時期の目途
 9. どの程度の住民が戻るかの状況
 10. 放射線量の低下の目途、除染成果の状況
 11. 放射線の人体への影響に関する情報
 12. 中間貯蔵施設の情報
 13. 原子力発電所の安全性に関する情報(事故収束や廃炉の状況)
 14. 受け取る賠償額の確定
 15. その他(具体的に)
 16. 現時点で家族間の意見が分かれており、帰還意向について回答できない
 17. 現時点ではどのような情報があれば判断できるかわからない
- ⇒問 10-10 へ

【問 10 で「3. 戻らないと決めている」と回答した方にうかがいます。】

問 10-9 現時点で戻らないと決めている理由はどのようなことですか。(〇はいくつでも)

【帰還の前提・健康に関わるもの】

1. 放射線量が低下せず不安だから
2. 原子力発電所の安全性に不安があるから
3. 水道水などの生活用水の安全性に不安があるから

【町内の復旧状況に関わるもの】

4. 浪江町に戻っても仕事がなさそうだから
5. 浪江町での事業の再開が難しいから
6. 営農などができそうにないから
7. 家が汚損・劣化し、住める状況ではないから
8. 浪江町外への移動交通が不便だから
9. 道路、鉄道等の交通インフラに不安があるから
10. 医療環境に不安があるから
11. 介護・福祉サービスに不安があるから
12. 教育環境に不安があるから
13. 生活に必要な商業施設などが元に戻りそうにないから

【今後の生活に関わるもの】

14. 高齢者・要介護者のいる世帯なので生活不安だから
15. 他の住民も戻りそうにないから
16. 今後の津波被害を受ける可能性があるから
17. 帰還までに時間がかかるから
18. 避難先で仕事を見つけているから
19. 今の環境で子どもの教育を継続させたいから
20. 避難先の方が生活利便性が高いから
21. 移転した場所に住みながら、定期的に浪江町に行き来したい
22. 当面戻らないと決めているが、浪江町に戻りたいという気持ちはある
23. その他 { 具体的に

⇒問 10-10 へ

【問 10-5 で「2. いずれ戻りたい」、問 10 で「2. まだ判断がつかない」「3. 戻らないと決めている」と回答した方におうかがいします。】

問 10-10 帰還しない場合に、今後、居住を希望する市町村(現在のお住まいのままの方は現在の市町村)はどちらですか。その市町村を教えてください。(○は1つ)

【 浜 通 り 】

1. いわき市
2. 相馬市
3. 南相馬市
4. 広野町
5. 檜葉町
6. 川内村
7. 新地町

【 中 通 り 】

8. 福島市
9. 郡山市
10. 白河市
11. 須賀川市
12. 二本松市
13. 田村市
14. 伊達市
15. 本宮市
16. 桑折町
17. 川俣町
18. 大玉村
19. 西郷村
20. 三春町

【 会 津 】

21. 会津若松市
22. 喜多方市
23. 会津美里町

【 福島県内のその他の市町村(1 から 23 以外) 】

24. 福島県内のその他の市町村
→具体的にご記入ください

(市・町・村)

【 福島県外 】

25. 福島県外
→具体的にご記入ください

(都・道・府・県)

(市・町・村)

【 その他 】

【問 10-5 で「2. いずれ戻りたい」、問 10 で「2. まだ判断がつかない」「3. 戻らないと決めている」と回答した方におうかがいします。】

問 10-11 帰還しない場合に、今後のお住まいとして、希望する(既に居住している場合を含む)住宅はどのような形態ですか。(○は1つ)

1. 持ち家(一戸建)
2. 持ち家(集合住宅)
3. 民間賃貸住宅(一戸建)
4. 民間賃貸住宅(集合住宅)
5. 公営住宅
6. 給与住宅(社宅など)
7. 家族のどなたかのお住まい・実家
8. 親戚・知人宅
9. その他(具体的に)
10. 現時点では判断できない

震災遺構（次世代への震災伝承のため保存する施設）などについてお聞かせください。

震災遺構とは、震災が原因で被害を受けた施設などを、次世代に向けて災害が起きたという記憶や教訓のために取り壊さないで保存しておくというものです。

震災遺構の例)

岩手県宮古市「たろう観光ホテル」



「たろう観光ホテル」について

東日本大震災大津波により、6階建てのうち4階までが浸水し、1～3階は壊滅的な被害を受けました。

震災による津波の直撃を受け、そのままの姿を現地に留めている、「たろう観光ホテル」は、その圧倒的な発信力により、現在も見学者が後を絶ちません。

施設見学を通じて多くの方々に津波の猛威を実感していただくことで、震災の記録・記憶を風化させることなく、市内外へ津波の恐怖を伝え、津波防災の大切さ重要性を発信するシンボルとして、保存整備を行います。

(宮古市ホームページより)

※写真出典：復興庁

【すべての方にうかがいます。】

問 11 東日本大震災・原子力災害の記録・記憶を残すために、どのような取組みが望ましいと思いますか。(〇はいくつでも)

- | | |
|--|----------------------------------|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 津波被災施設(請戸小学校など)を震災遺構として保存する 2. 祈念公園・モニュメント・慰霊碑を整備する 3. 震災・原子力災害の記録のデータ化を図る 4. 残す必要はない 5. 分からない 6. その他(| ⇒問 11-1 へ
}
⇒問 12-1 へ
) |
|--|----------------------------------|

【問 11 で「1. 津波被災施設を震災遺構として整備する」と回答した方のみお答えください】

問 11-1 震災遺構として望ましい施設についてお聞かせください。(自由記載)

町からの情報入手と周囲とのコミュニケーションに関する状況についてお聞かせください。

【すべての方にうかがいます。】

問 12-1 普段、浪江町に関する情報を、どこでお知りになりますか。(○はいくつでも)

- | | |
|-----------------|----------------------|
| 1. 浪江町広報誌／お知らせ版 | 6. 新聞(福島民報、福島民友) |
| 2. 浪江町メールマガジン | 7. 新聞(全国紙、福島県以外の地方紙) |
| 3. なみえ新聞(タブレット) | 8. テレビ |
| 4. 浪江町のホームページ | 9. ラジオ |
| 5. 浪江町以外のホームページ | 10. 友人・知人からの口コミ |

【すべての方にうかがいます。】

問 12-2 浪江町役場からの情報提供にどの程度満足していますか。(○は1つ)

- | | |
|--------------|---------------|
| 1. 満足している | 4. あまり満足していない |
| 2. やや満足している | 5. 満足していない |
| 3. どちらともいえない | |

【すべての方にうかがいます。】

問 12-3 ホームページ、広報誌、タブレットを介して、浪江町役場から提供してほしい情報はありますか。(○はいくつでも)

- | | |
|-------------------|---------------------------|
| 1. 浪江町のインフラ復旧状況 | 8. 再開している浪江の小中学校での学校行事の様子 |
| 2. 現在の浪江町各地の様子 | 9. 浪江町民の声 |
| 3. 復興計画の進行状況 | 10. 除染の進捗状況 |
| 4. 浪江町内の求人情報 | 11. 浪江町長の動向 |
| 5. 浪江町民からのよくある質問 | 12. 浪江町議会の様子 |
| 6. 昔なつかしい浪江町各地の写真 | 13. 賠償に関する動向 |
| 7. 避難先でのイベントの様子 | |

【すべての方にうかがいます。】

問 12-4 普段、以下にあげた方々(「1」～「7」)と、どの程度、連絡を取っていますか。

(それぞれ○は1つ)

※連絡には、「対面での会話」「電話」「メール」「手紙」「FAX」「SNS (Facebook/mixi/Twitter 等)」、「メッセージアプリ(LINE 等)」などを含みます。	ほぼ毎日ある	週に2～3回	月に2～3回	月に1回以下	全くない	特に必要ない
1. 同居している家族	1	2	3	4	5	6
2. 別居している家族	1	2	3	4	5	6
3. その他の親戚	1	2	3	4	5	6
4. 被災前からの友人・知人	1	2	3	4	5	6
5. 避難後にできた友人・知人	1	2	3	4	5	6
6. 浪江町で暮らしていた頃の近所の方	1	2	3	4	5	6
7. 現在住んでいる場所(避難先)の近所の方	1	2	3	4	5	6

IV 参考資料

【すべての方にうかがいます。】

問 12-5 浪江町が貸与している「タブレット」は利用していますか。(○は1つ)

1. 持っており利用している ⇒問 12-6 へ
2. 持っているが利用していない ⇒問 12-8 へ
3. 申込んだが届いていない・申込んでいない ⇒問 12-9 へ

【問 12-5 で「1. 持っており利用している」と回答した方のみお答えください。】

問 12-6 タブレットのどの機能を利用していますか。(それぞれ○は1つ)

	ほぼ毎日	週2～3回 ぐ らい	週1回 ぐ らい	月2～3回 ぐ らい	月1回 ぐ らい	まったく 利用しない
1. なみえ新聞のニュース・写真閲覧	1	2	3	4	5	6
2. なみえ新聞への写真投稿	1	2	3	4	5	6
3. なみえタブレット道場	1	2	3	4	5	6
4. 浪江町ホームページ	1	2	3	4	5	6
5. ふたばライブカメラ	1	2	3	4	5	6
6. グーグルマップ	1	2	3	4	5	6
7. メール(Gmail など)	1	2	3	4	5	6
8. LINE:家族との連絡	1	2	3	4	5	6
9. LINE:友人との連絡	1	2	3	4	5	6

【問 12-5 で「1. 持っており利用している」と回答した方のみお答えください。】

問 12-7 タブレットを利用してみての感想をお聞かせください。

(1)タブレットを利用してみてどのように感じていますか。(○は1つ)

1. 非常に満足
2. やや満足
3. どちらともいえない
4. やや不満
5. 非常に不満

(2)具体的な効果について、どのように感じていますか。(それぞれ○は1つ)

	非常に 感じる	やや 感じる	あまり 感じない	まったく 感じない
1. 浪江町の情報を得る機会が増えた	1	2	3	4
2. ふるさとへの愛着が深まった	1	2	3	4
3. ふるさととの絆を感じる事ができた	1	2	3	4
4. 浪江町民どうして情報共有、伝達がしやすくなった	1	2	3	4
5. 他の町民の様子が分かるようになった	1	2	3	4
6. 浪江町民どうして連絡する回数が増えた	1	2	3	4
7. 浪江町民どうして集まる機会が増えた	1	2	3	4
8. 新しい知り合いができた	1	2	3	4
9. 趣味に役立つなど楽しみが増えた	1	2	3	4
10. 仕事に役に立った	1	2	3	4
11. 日常生活が便利になった	1	2	3	4

【問 12-5 で「2. 持っているが利用していない」と回答した方のみお答えください。】

問 12-8 どのような機会・条件があれば利用しますか。(〇はいくつでも)

1. そもそも使い方が分からない
2. 基本的な内容を教わる講習会(無料)が便利(会場が近くなる、回数多くなるなど)になる
3. 困ったときにすぐに相談できる環境がある
4. 浪江町の情報がもっと提供される
5. 浪江町民の様子がもっと提供される
6. 分散している町民と連絡できる
7. 自分の意見を行政に発信できる
8. その他()

【すべての方にうかがいます。】

問 12-9 現在のあなたのお気持ちに近いと思われることについて教えてください。

(〇はいくつでも)

- | | |
|-----------------------------------|--|
| 1. 誰にも心を開いて話せないと感じる | 8. どのような形であれ、いつまでも浪江町民でありたい、浪江と繋がっていたい |
| 2. 社会や世間から取り残されていると感じる | 9. 全てを網羅した情報源がなく、知りたい情報を取得するのが大変 |
| 3. 同じ境遇の人と、故郷の言葉(方言)で気兼ねなく話したい | 10. 自分を取り損ねた情報や、知らされていない情報があるような気がする |
| 4. 避難している地域の住民にはなじめないと感じる | 11. 先の見通しが立たないので、困っている |
| 5. 浪江町の知り合いと連絡がつかないので、困っている | 12. 前を向いて、新しい生活を見つけなければと思う |
| 6. さまざまな決定事項の検討過程が不透明な感じがする | 13. ある程度生活再建はできていると感じる |
| 7. 住居や待遇について、損をしている感じがする、不公平だと感じる | 14. 特に問題はない |

【すべての方にうかがいます。】

問 13 国や自治体への要望、復興に対するあなたの展望やお気持ちなどをご自由にお書きください。

以上でご回答いただく内容は終わりです。
ご協力いただきまして、誠にありがとうございました。

同封の返信用封筒にご記入済み調査票を入れて、
9月25日（金）までに郵便ポストに投函してください（切手は不要です）。

